

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	御利用者様の重度化に伴い介助量も増え、職員ひとりひとりの技術・知識のレベルアップが必要である。	現在のメンバー・職員数で、いかにきめこまやかな介護ができるか考え、ともに成長していける職場作りを目指す。	職員が互いに優れた点を学び合い、自分のものにしていく。施設内外の研修への積極的な参加と、研修参加後に内容を全職員へ周知。他職種との連携を通しての学び。	6ヶ月
2	33	御利用者様の高齢化・重度化に伴い、急激なレベル低下や状態の変化が懸念される。	御本人・御家族様の意向を尊重し、最期までその人らしい生活が送れるような援助を行う。	日頃から御本人・御家族様の想いが汲み取れるようにコミュニケーションを図り、信頼関係を築く。小さな変化を見過ごさない力をつける。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。